



平成27年2月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成27年1月9日

上場会社名 ツインバード工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6897 URL <http://www.twinbird.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 重明  
 問合せ先責任者 (役職名) 業務管理本部副本部長 (氏名) 小林 和則 TEL 0256-92-6111  
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績 (平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	9,255	—	163	—	471	—	260	—
26年2月期第3四半期	8,945	△3.7	304	△19.9	312	46.7	218	111.3

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 1,310百万円 (—%) 26年2月期第3四半期 584百万円 (256.5%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年2月期第3四半期	29	91	—	—
26年2月期第3四半期	25	4	—	—

(注) 平成26年2月期は決算期の変更により11ヶ月3日の変則決算期間となっております。  
 このため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
27年2月期第3四半期	13,033	—	7,791	—	59.8	893	9	
26年2月期	9,605	—	6,525	—	67.9	747	85	

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 7,791百万円 26年2月期 6,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
26年2月期	—	—	2	50	—	—	2	50	5	00
27年2月期	—	—	2	50	—	—	—	—	—	—
27年2月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	2	50	5	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想 (平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	13,400	—	720	—	620	—	320	—	36	67

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
 2. 平成26年2月期は決算期の変更により11ヶ月3日の変則決算期間となっております。  
 このため、通期の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年2月期3Q	9,030,000株	26年2月期	9,030,000株
27年2月期3Q	305,515株	26年2月期	304,692株
27年2月期3Q	8,724,732株	26年2月期3Q	8,725,790株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、2ページ以降をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は前連結会計年度より決算期を3月25日から2月末日に変更しております。

これに伴い、当第3四半期連結累計期間（平成26年3月1日から平成26年11月30日まで）は、比較対象となる前第3四半期連結累計期間（平成25年3月26日から平成25年12月25日まで）と期間が異なることから、業績の状況の比較は記載しておりません。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は9,255百万円となりました。当社の中核市場である家電量販チャンネルの市況は、消費税増税前の駆け込み需要はあったもののその反動が4月以降に影響しているのに加え、天候不順による消費低迷が続き先行き不透明な状況で推移いたしました。一方、TV通販チャンネルでは引き続きスティック型クリーナーとハンディスチーマーが好調に推移しております。また海外向けの売上高が増加し、さらにFPSC（フリー・ピストン・スターリング・クーラー）の応用製品としてワクチンクーラーの大型案件を納品いたしました。その結果、当社グループの売上高はほぼ計画通りとなりました。

営業利益は163百万円、経常利益は471百万円、四半期純利益は260百万円となりました。急激な円安による輸入コストの著しい増加を為替予約によりヘッジするとともに、品質確保と製造原価低減活動の推進、全社的な経費節減により営業黒字を確保いたしました。またUSドル資産に対する評価益が大きく発生したため為替差益が386百万円となり、ほぼ計画通りの経常利益、四半期純利益を計上しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は13,033百万円となり、前期末比3,428百万円増加しました。現金及び預金が742百万円増加している他、急激な円安に伴い流動資産の為替予約が1,006百万円、固定資産の為替予約が855百万円、それぞれ大きく増加しております。

負債は5,242百万円となり、前期末比2,161百万円増加いたしました。主な内訳は、東京ビル取得資金500百万円を含む短期借入金の増加900百万円、支払手形及び買掛金が254百万円の増加、流動負債の繰延税金負債が290百万円の増加、固定負債の繰延税金負債が313百万円の増加であります。

純資産は7,791百万円となり、前期末比1,266百万円増加いたしました。繰延ヘッジ損益が1,029百万円増加しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後新商品として、ノンフライオーブン、LED照明スタンド、ワイヤレスTVドアフォン、テレビの音が手元で聞こえるスピーカーなどを発売し、業績向上を図ってまいります。また引き続き連結子会社であります双鳥電器（深圳）有限公司における中国生産の品質確保と製造原価低減活動を継続的に推進するなど、さらなる利益を生み出す体制を築いてまいります。

業績予想につきましては前期決算短信発表時（平成26年4月11日発表）に公表しました数値より変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,227,218	1,970,020
受取手形及び売掛金	2,088,972	2,226,072
商品及び製品	1,957,560	2,230,598
仕掛品	163,475	215,182
原材料及び貯蔵品	199,596	261,314
為替予約	527,057	1,533,816
その他	262,322	333,951
貸倒引当金	△12,021	△13,324
流動資産合計	6,414,182	8,757,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,411,348	3,438,901
減価償却累計額	△2,738,310	△2,782,957
建物及び構築物 (純額)	673,038	655,943
機械及び装置	555,867	560,613
減価償却累計額	△525,436	△526,935
機械及び装置 (純額)	30,430	33,678
金型	1,476,782	1,511,549
減価償却累計額	△1,361,420	△1,396,042
金型 (純額)	115,362	115,507
工具、器具及び備品	451,142	476,802
減価償却累計額	△369,032	△385,033
工具、器具及び備品 (純額)	82,110	91,768
土地	1,196,154	1,196,154
建設仮勘定	18,821	154,625
その他	918,513	1,167,526
減価償却累計額	△603,851	△780,340
その他 (純額)	314,661	387,185
有形固定資産合計	2,430,579	2,634,863
無形固定資産	110,169	97,554
投資その他の資産		
投資有価証券	348,247	375,798
その他	303,521	1,168,898
貸倒引当金	△865	△889
投資その他の資産合計	650,903	1,543,808
固定資産合計	3,191,652	4,276,226
資産合計	9,605,834	13,033,858

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	256,349	511,315
短期借入金	—	900,000
1年内償還予定の社債	100,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	579,458	595,191
リース債務	248,432	225,074
未払法人税等	42,159	172,258
未払消費税等	—	40,613
賞与引当金	54,907	7,770
リコール損失引当金	—	40,673
製品補修対策引当金	11,282	5,654
その他	471,160	902,963
流動負債合計	1,763,750	3,481,513
固定負債		
社債	180,000	140,000
長期借入金	755,761	877,568
リース債務	162,766	203,291
退職給付引当金	96,511	91,908
役員退職慰労引当金	42,738	54,876
資産除去債務	20,100	20,100
その他	58,946	372,832
固定負債合計	1,316,822	1,760,577
負債合計	3,080,572	5,242,091
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,742,400	1,742,400
資本剰余金	1,748,600	1,748,600
利益剰余金	2,542,244	2,759,616
自己株式	△38,287	△38,491
株主資本合計	5,994,957	6,212,125
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,768	60,940
繰延ヘッジ損益	439,629	1,469,196
為替換算調整勘定	47,906	49,504
その他の包括利益累計額合計	530,304	1,579,641
純資産合計	6,525,262	7,791,766
負債純資産合計	9,605,834	13,033,858

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月26日 至平成25年12月25日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	8,945,506	9,255,717
売上原価	6,383,832	6,836,001
売上総利益	2,561,674	2,419,716
販売費及び一般管理費	2,256,902	2,256,660
営業利益	304,771	163,055
営業外収益		
受取利息	261	266
受取配当金	7,420	5,916
為替差益	90,881	386,062
その他	3,702	2,249
営業外収益合計	102,266	394,494
営業外費用		
支払利息	12,316	12,268
売上割引	81,757	73,039
その他	67	287
営業外費用合計	94,141	85,595
経常利益	312,897	471,954
特別利益		
固定資産売却益	2,228	—
投資有価証券売却益	—	14,941
特別利益合計	2,228	14,941
特別損失		
固定資産売却損	2,779	—
固定資産処分損	6,261	804
減損損失	954	—
リコール損失引当金繰入額	—	40,673
その他	627	—
特別損失合計	10,623	41,477
税金等調整前四半期純利益	304,501	445,418
法人税等	85,966	184,422
少数株主損益調整前四半期純利益	218,535	260,996
四半期純利益	218,535	260,996



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月26日 至 平成25年12月25日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	218,535	260,996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,652	18,172
繰延ヘッジ損益	360,520	1,029,566
為替換算調整勘定	21,879	1,598
その他の包括利益合計	365,746	1,049,336
四半期包括利益	584,282	1,310,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	584,282	1,310,333

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。